

## 施肥について

### (1) 目的

肥料を与えなかったために樹木が枯れるということはありません。

しかし、樹木の体質を強化して、丈夫な樹木に育て上げるためには、その成長過程で肥料を与える必要があります。

### (2) 方法

**植え付け後1年は肥料を与える必要はありません。**

根がしっかり張る前の樹木に肥料を与えると、根が傷み、樹木が弱ってしまうこともあります。

肥料は植え付け後2年目の冬からやり始めてください。

冬場（12月～2月）に与える寒肥は、春の芽出しを助け、その後の生育を盛んにするために施します。

肥料には油粕や鶏糞など遅効性のものを選んでください。

#### 玉物及び寄せ植え

地面に肥料を散布し表面の土をよく混ぜる。

肥料は一度にやりすぎないこと。

花を觀賞する樹木には、翌年もよい花を咲かせるために花がすんだ後で、肥料を与えてください。（お礼肥といいます）

